

2022WTCS 横浜大会

オペレーションマニュアル【エイジ・ラン】

【TO/テクニカル・オフィシャル用】

第 1.0 版

作成者	元嶋 直子
作成日	2022 年 5 月 1 日

目次

2022WTCS 横浜大会	1
共通事項.....	3
1. 共通	3
2. 連絡	3
3. ランコース/横断路	4
4. リタイア対応	5
5. その他	5
体制.....	7
1. 体制図.....	7
業務内容.....	9
1. 山下公園エリア	9
1. 備品・サイネージ	9
2. TO(定点:A-1~A-5) 山下公園中央、山下公園南(バラ園).....	11
3. TO(定点:A-6~A-9) 山下公園北	14
2. 象の鼻エリア(A-10~A-16)	17
1. 備品・サイネージ	17
2. TO(定点:A-10~A-16)プロムナード/像の鼻/税関前	19
3. 赤レンガ倉庫エリア(A-17~A-20)	23
1. 備品・サイネージ	23
2. TO(定点 A-17~A-20)赤レンガエリア	24
4. ラン移動	29
1. 備品・サイネージ	29
2. ラン移動.....	30
改版履歴.....	31

共通事項

1. 共通

- ・ マニュアル内の A-xx は警備計画のエリアになります。
- ・ SCTO はエリアを統括してください。また●のついた方はポジションの統括をお願いします。
人員の配置は決めてありますが、状況を確認し適宜変更してください。コースの微調整も適宜行ってください。
- ・ カテゴリー、スタートタイム、コース等は選手案内等を参照ください。
【以下をよく聞かれます確認ください。】
 - トランジションにはどう行けば？
 - 受付はどこに行けば？
 - スイムはどこに行けば？
 - 更衣室はどこ？
 - バイクはどこで応援すればいい？
 - ランはどこで応援すればいい？
 - 試泳はいつから？
 - アンクルバンドはどこでもらえる？
 - リザルトはどこに掲示される？
 - 表彰式はどこで？

2. 連絡方法

- ・ 無線の無い方は LINE@にて情報共有する予定です。賛同いただける方は以下より「お友達申請」をしてください。
QRコードを読み取るか
以下のリンクより申請ください。
<https://line.me/R/ti/g/AijDjR15Wi>
- LINE@の使用については以下の点を留意してください。
- 業務以外の内容の発信は行わない。（挨拶も必要なし）
 - 完結に連絡する。必要であれば写真も貼付する。
 - 長時間使用しない。
- ・ 緊急の連絡の場合は、携帯電話をお願いします。
CTO 元嶋直子 090-2533-9285



3. ランコース/横断路

- ・ ランコースの動線については選手がコースミスをいないように補強や補足を行ってください。エリアごと昨年までの写真を掲載しています。
- ・ ランコースの競技安全確保を実施しながら、スタート前の選手への誘導案内・一般観光客へのトライアスロン開催へのご協力をお願いなどの対応も実施して、気を配りながら業務を推進する必要があります。
- ・ 横断路においては、ポジション毎に TO が中心となって警備員、整理員、ボランティア等スタッフとの意思疎通を図り、事前に横断判断の手順を決めてオペレーションして下さい。
- ・ 横断路ではお待ちいただく観客や観光客に声掛けを行ってください。
 - 横断路で、わずかな切れ目が見つかった際は、事前に TO 及び観客へ「次の選手の後 5 人通過出来ます！」などの声掛けをすることで、観客も準備し、少しずつでも通行させることができます。
 - 通過を待っている観光客にも、「少し時間がかかります、選手も苦しい時間ですが頑張っています！ぜひ応援をお願いします！」といった声掛けをすることで観光客の気持ちも少し和んでいた。
- ・ 大会会場全体のレース関連施設の場所と動線を事前に把握いただき、公園内の観光施設についても一般観光客の視点で確認いただけますようお願いいたします。
- ・ 外国人の選手・一般観光客からも数多くの問い合わせを受けますので、英語等の外国語で対応が可能な方は、積極的に案内対応いただけますようお願いいたします。

4. リタイア対応

- ・ TO はリタイアの意思・レースナンバーと氏名を確認し、選手からアンクルバンドを回収する。
- ・ 無線を保有する TO は、HR または本部に無線で報告する。
- ・ 無線を持たない TO は CTO にショートメッセージまたは LINE で報告し、レース終了後にアンクルバンドを CTO に渡す。
報告内容 レースナンバー
状況（メディカル対応要否、リタイア理由等）
氏名（できれば）
- ・ CTO はリタイア情報を HR または本部に無線で報告する。レース終了後に各 TO から回収したアンクルバンドを計測テントに届ける。

5. その他

【前開きユニフォーム対応】

- ・ 選手から質問を受けた場合、下記の回答をお願いします。
「詳細は競技規則第 3 9 条をご確認ください。前面ファスナーは禁止されています。発見した場合は、ペナルティを科する場合があります。」
- ・ 実際に競技中に前あきファスナーの選手を見つけた場合、完全に閉めている場合は黙認ください。
- ・ ファスナーが下がっている選手を見つけた場合、トランジション、ランなど選手を停止させても安全上問題ない場合は、選手を強制停止させ、ファスナーを完全に閉めさせるようお願いいたします。
- ・ TO の警告に従わない選手、抗議をする選手がいた場合は、レースナンバーを確認の上、SCTO/CTO へ連絡をお願いします。SCTO/CTO から HR へ連絡しペナルティを科すことを検討します。
- ・ 余裕があれば、今後の大会で使用しないように伝える。

【レースナンバー表示対応】

- ・ ラン競技時は前面に表示する。
- ・ レースナンバーを前面に表示していない選手を見つけた場合は、TO がその場で前面に表示するように指示する。
- ・ レースナンバーを落とした選手を見つけた場合は、予備のレースナンバーに番号を記載して表示するよう指示する。
(予備のレースナンバーは、SCTO/CTO 及び主要ポジションに配置予定)

【携帯電話・スマートフォン対応】

- ・ 携帯電話・スマートフォンは所持可能とするが、ポケット等に収納するよう指示する。

【ヘッドフォン・オンボードカメラ対応】

- ・ 競技中に使用することを禁止する。
- ・ 所持して使用している選手を見つけた場合は、TO がその場でストップさせレジ袋に入れて持たせて競技を継続させる。
(レジ袋は全 TO に 4 枚ずつ配布予定)
- ・ ヘッドフォンは、周囲の音や TO・警備員・ボランティアなどからの声が聞こえず危険であるため禁止であることを選手に伝える。
- ・ オンボードカメラは、スポンサーの肖像権の関係で使用禁止であることを選手に伝える。

【タトゥー対応】

- ・ タトゥーについては容認する。選手の自主対応とし、TO からの注意は実施しない。

【差し込み看板の設置方法】



体制

1. 体制図

No	エリア		氏名	ポジション	無線
1	全体統括	CTO	元嶋 直子	全体統括	○
2	山下公園エリア	SCTO	今井 一則	エリア統括 (パラコース転換対応 T9)	○
		●	安田 博治	バラ園横断路統括 T1	
			岡本 典子	T1	
			渡辺 俊明	T2 (パラ選手誘導)	
			伊藤 菜穂子	T2 (パラ選手誘導)	
		●	吉村 隆男	海側横断路等統括 T6 (パラ対応時) →T3	
			浦邊 憲之	T6 (パラ対応時) →T4	
			佐伯 琢也	T6 (パラ対応時) →T3	
			中村 安夫	SEA→T4	
			田中 利尚	SEA→T7	
			鳥田 央	SEA→T6	
		●	伴 伸夫	旧ローソン横断路統括 T10	
			浅井 政司	T10	
			尾坂 雅康	フィニッシュ分岐 T11	
山村 良一	プロムナード入口 T12				
			高橋 朝之	ラン計測	△
3	象の鼻エリア	SCTO	清水 英一	エリア統括	○
		SCTO	小池 康修	エリア統括	○
		●	中山 偉久	税関前/象の鼻統括 T1 関門管理	
			植竹 康行	税関前折り返し/公道 T2	
			田前 正博	象の鼻内ランコース T6	
			山本 順子	象の鼻内ランコース T6	

No	エリア		氏名	ポジション	無線
			春口 秀治	赤レンガ倉庫前折り返し T3 関門管理	
		●	伊藤 誠	像の鼻横断路統括 T4	
			松本 裕	T4	
			尾坂 雅康	T5	
			村山 義人	T5	
4	赤レンガエリア	SCTO	棚澤 信	エリア統括	○
		SCTO	金井 勇	エリア統括	○
		●	前田 隆司	赤レンガ A-19 横断路統括 T1	
			甲斐 義朗	T1	
			松村 和弥	T2	
			海東 靖雄	T2	
			本橋 茂	T3 岸壁折返し A-19	
			川村 徹夫	赤レンガ内 A-20 選手誘導等サ ポート T6	
		●	井口 大介	赤レンガ A-18 横断路統括 T4	
			福田 成洋	T4	
			岡部 哲夫	T5	
	大根田 崇	T5			
5	バイク移動	●	廣澤 克壽	D (パラ対応時) →エイジラン 先導・最後尾	○
			新津 桂一郎	パララン先導/公道・赤レンガ巡 回	○
			一村 和也	パララン最後尾/公道・像の鼻巡 回	○

業務内容

1. 山下公園エリア

1. 備品・サイネージ

備品名	担当	A3~A5	A6~A9
無線	SCTO	1	—
	計測	1	—
ガムテープ (黄)	SCTO	2	2
ガムテープ (透明)	SCTO	1	1
ガムテープ (白)	SCTO	2	2
トラメガ	横断路	8	4
ビニールひも	SCTO	1	1
マジック(黒)	SCTO	2	2
差し込み看板	SCTO	10	3
織竿	横断路 (A3~A5) フィニッシュ分岐	8	1
幟竿台	フィニッシュ分岐		1
竹ほうき	SCTO	1	1
レジ袋	TO	4枚/人	4枚/人

No	イメージ	数量	設置場所
#2		1	A-3 Tr出口
#5		1	A-4折り返し
#25		3	A-7山下公園内フィニッシュ分岐 幟竿用：大判1枚
#23		1	A-7山下公園内フィニッシュ分岐
#24		1	A-7山下公園内フィニッシュ分岐
#33		4	A-3 山下公園内 バラ園入口横断路 A-3 山下公園内 バラ園出口横断路 A-4 山下公園内 噴水前-海側横断路1 A-4 山下公園内 噴水前-海側横断路2
#34		4	A-3 山下公園内 バラ園入口横断路 A-3 山下公園内 バラ園出口横断路 A-4 山下公園内 噴水前-海側横断路1 A-4 山下公園内 噴水前-海側横断路2

2. TO(定点 : A-1~A-5) 山下公園中央、山下公園南(バラ園)

横断路、ランコース対応以外にパラライアスロン時のコース転換があります。

- ・ 特設 T1 からバイクコースへの合流 (T6 他、海側 TO に対応)

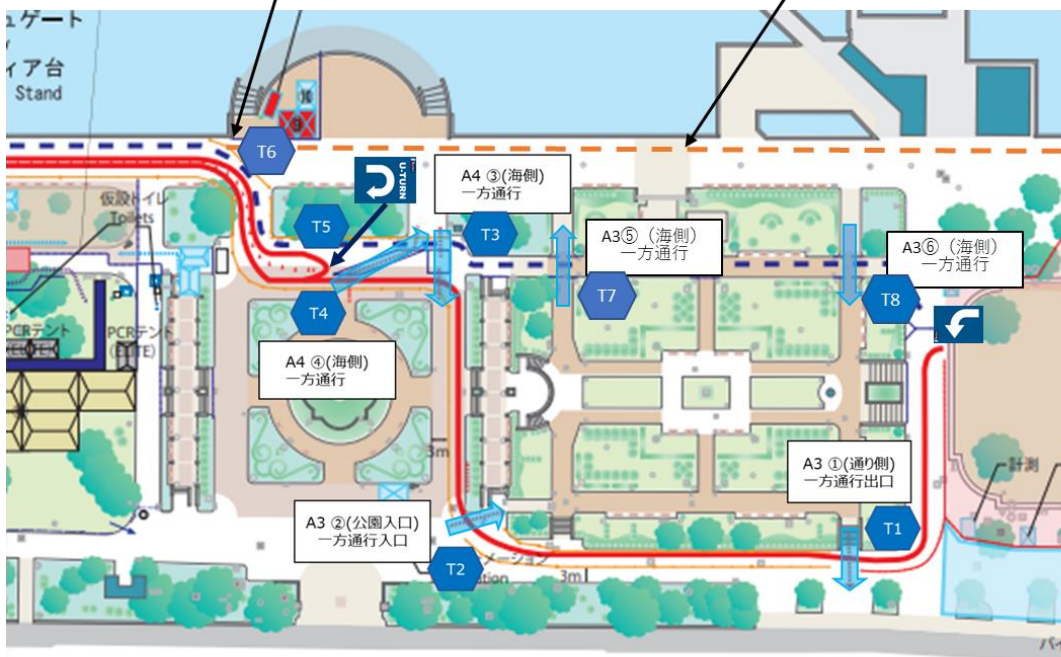
バラ対応 7:00~8:00頃

特設T1より直進しバイクコースに合流します。

①ゲートを開ける。

②オレンジの動線はパラの選手の通過時はボランティアでローピングします。
フォローをお願いします。(ローピング予定時間7:30~7:45)

③パラの選手が全員バイクスタートしたら原状復帰を行う。



- ・ TRI-1、TRI-S のランコース誘導（T9、T2 に対応）

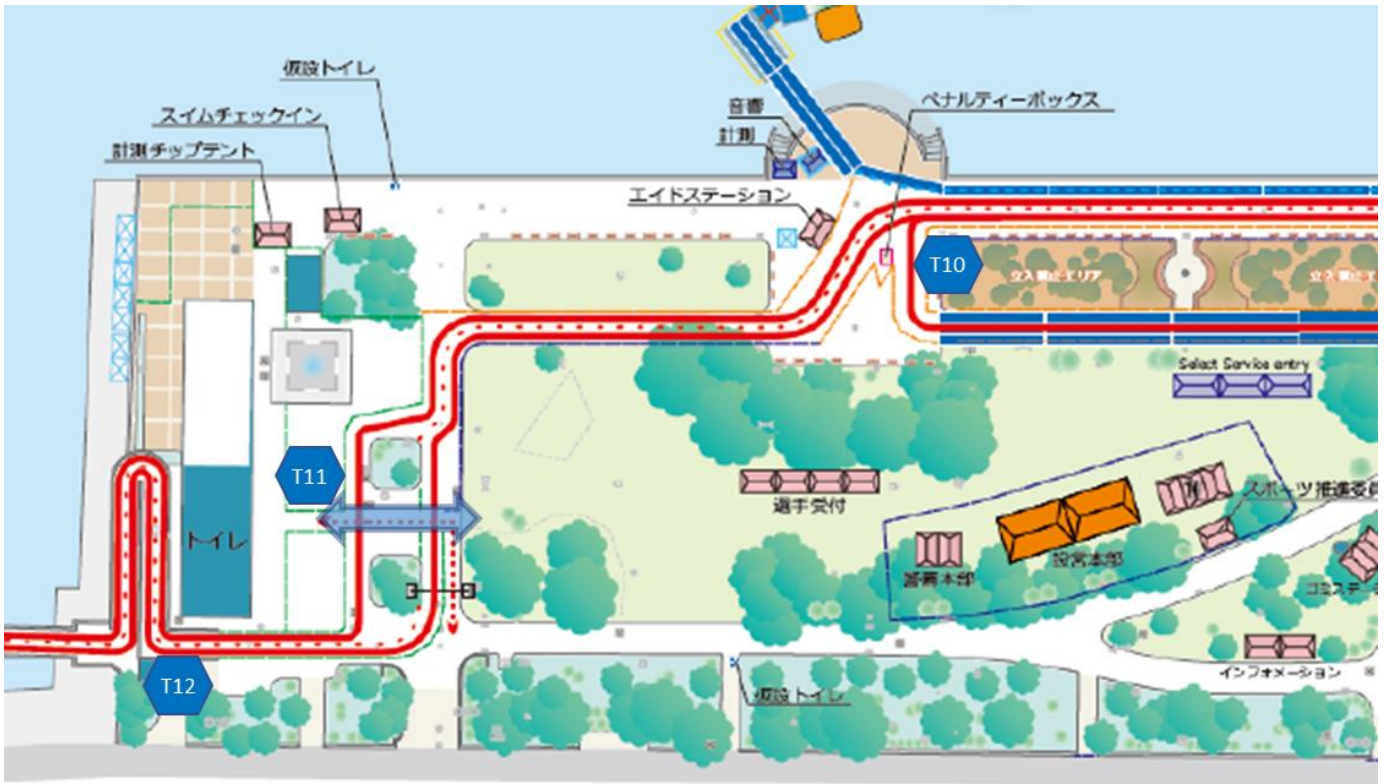


バラ対応 転換8:00~8:30頃
 TRI-1、TRI-Sカテゴリーの選手は、車いすでバイクコースを走行します。(1名)
 ① TRI-1、TRI-S選手が、ランスタートしたことを伝えてください。(トランジション担当)
 ② TRI-1、TRI-S選手が、山下ふ頭を終え、新山下方面へ向かったことを伝えてください。(バイク追走担当)
 ③ T9でランパートへの誘導路の準備を開始します。(まだ一般の方の通行制限はしません)
 ④ T2の「バラ園横断②(公園入口)」のゲートを一時的に開放しTRI-1、TRI-S選手のコースとしてランコース内に誘導します。
 ⑤ TRI-1、TRI-S選手が、間もなくランコース誘導地点（D）に近づくことを伝えてください。(バイク追走担当) ⇒T9で、一般の方の通行を止め、選手が通行できるようにします。
 ⑥ ランコース誘導地点。ランコースから、山下公園内のランコースへ誘導します。
 ⑦ 誘導が終われば鉄柵は元に戻し、一般の方の通行制限を解除します。

ポジション	役割・担当	留意点
T1	バラ園出口①(通り側)	・バラ園一方通行出口になります。 ・選手・一般客の誘導をお願いします。
T2	バラ園入口②(公園入口)	・バラ園一方通行入口になります。最も混雑するエリアとなります。 ・選手・一般客の誘導をお願いします。 ・バラ競技 TRI-1、TRI-S のランコースへの誘導をお願いします。
T3	海側横断③(海側)	・海側からの一方通行になります。選手・一般客の誘導をお願いします。
T4	海側横断④(海側)	・海側への一方通行になります。選手・一般客の誘導をお願いします。
T5	ラン折り返し	・ラン折り返しの選手誘導をお願いいたします。

ポジション	役割・担当	留意点
T6	ランクランク	<ul style="list-style-type: none">・一般客への通路説明をお願いいたします・7時～8時頃、パラ競技スイム終了後、海側のコース設定変更をお願いします。（4. エイジパラ競技対応参照）
T7	海側横断路⑤（海側）	<ul style="list-style-type: none">・海側への一方通行になります。選手・一般客の誘導をお願いします。
T8	海側横断路⑥（海側）	<ul style="list-style-type: none">・海側からの一方通行になります。選手・一般客の誘導をお願いします。
T9	グランドホテル前パラ競技ラン誘導	<ul style="list-style-type: none">・パラ競技のコース転換、ラン誘導をお願いします。・一般客の通行制限、解除をお願いします。

3. TO(定点 : A-6~A-9) 山下公園北



ポジション	役割・担当	留意点
T10	フィニッシュ分岐	<ul style="list-style-type: none"> ・フィニッシュ分岐の進行方向コントロールをお願いします。 ・フィニッシュに向かう際、看板の左折表示に気づかず直進する選手がいるため、「フィニッシュは左折」などと声を出して誘導して下さい。 ・周回が残っているにも関わらず、前を走るフィニッシュする選手につられて左折する選手がいるため、「周回は直進」などと声を出して誘導してください。 ・隣接するエイドステーションとの連携をお願いします。 ・隣接する PB(ペナルティボックス)との連携をお願いします。
T11	旧ローソン前横断路	<ul style="list-style-type: none"> ・横断路双方向出入口になります。選手・一般客の誘導をお願いします。 ・T12 の TO と連携して選手接近の合図を行えるよう、事前に連携方法について打ち合わせをお願いします。 ・ローソン前のコースにて、例年横断路に設定されていない箇所の鉄柵を動かして横断する一般客がいます。コースの安全確保のため、鉄柵を明けて通行する一般客がいないようコースの管理をお願いします。

ポジション	役割・担当	留意点
T12	旧ローソン横スロープ	<ul style="list-style-type: none">・上りと下りのコースをカラーコーン設営で仕切る際に、スピードの出る下り側のコースを少し広めに確保して設営をお願いします。・プロムナードのスロープ部分は、コース幅が狭く、上りと下りの選手とが接触して危ない箇所となります。「すれ違い注意」等の注意喚起をお願いします。・T10 の TO と連携して選手接近の合図を行えるよう、事前に連携方法について打ち合わせをお願いします。
計測連携	ネオシステムとの連携	<ul style="list-style-type: none">・ネオシステムと連携して先頭/最後尾の選手のレース No を確認する。・

T10 : フィニッシュ分岐
(分岐エリア直前)



T10 : フィニッシュ分岐
(ペナルティボックス周辺)



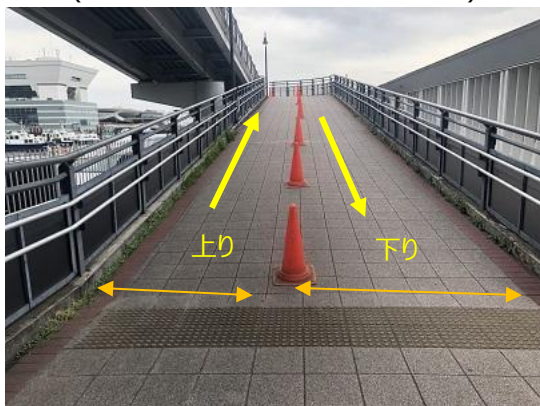
A8 : 公園北入口～スイム
(横断路の状況)



A8 : 公園北入口～スイム
(エリア全景)



T12 : ローソン横スロープ
(下り側のコースを少し広めに設営する)









T12 : ローソン横スロープ
(下り側のコースを少し広めに設営する)



2. 象の鼻エリア (A-10~A-16)**1. 備品・サインージ**

備品名	担当	数量
無線	SCTO	2
ガムテープ (黄)	SCTO	2
ガムテープ (白)	SCTO	2
ガムテープ (透明)	SCTO	1
トラメガ	横断路	4
ビニールひも	SCTO	1
マジック(黒)	SCTO	1
差し込み看板	SCTO	14
竹ぼうき	SCTO	1
コーションテープ	SCTO	1
レジ袋	TO	4枚/人

No	イメージ	数量	設置場所
#1		4	A-14 3 A-15 1
#2		3	A-14 1 A-15 2
#5		2	A-14 税関前折り返し A-16 赤レンガ倉庫前折り返し
#6		1	A-15 プロムナード~公道折り返し
#42		3	
#N		2	A-15 プロムナード~公道折り返し A-16 赤レンガ倉庫前折り返し

2. TO (定点:A-10~A-16) プロムナード/象の鼻/税関前

- ・ プロムナード上は横断路が無く、設営後はランコースとして占有するエリアとなります。
- ・ 公道はランランコースとして占有するエリアとなります。公道歩道上は一般客の交通が遮断されております。
- ・ 象の鼻使用許可の条件に基づき、横断路が2か所設けられます。折り返しエリアに関してはショートカットや安全対応に基づき設営を変えて構いません。整理員、ボランティアが配置されますのでコミュニケーションをとり適宜サポートをお願いしてください。
- ・ 交通規制の関係で公道への入り口に2か所の関門があります。



ポジション	役割・担当	留意点
SCTO	A-10~A-13 プロムナード上の監視	<ul style="list-style-type: none"> ・ランコースとして占有するエリアとなりますが、一般客が入る可能性があります。適宜巡回してください。 ・プロムナードに上がる階段下にはボランティアが配置予定です。
T1	A-15 プロムナード出口～公道	<ul style="list-style-type: none"> ・公道出口の折り返しがショートカットなしに回れるようであれば、象の鼻内のランコースでの選手の誘導をお願いします。 ・関門がありますのでコントロールをお願いします。
T2	A-14 税関前折り返し～A15 公道	<ul style="list-style-type: none"> ・税関前の折り返しがショートカットなしに回れるようであれば、公道出入口で選手を誘導してください。
T3	A-16 赤レンガ倉庫前公道折り返し	<ul style="list-style-type: none"> ・公道折り返し地点および行動⇔赤レンガ倉庫の選手の監視をお願いします。 ・関門がありますのでコントロールをお願いします。
T4	A-15 象の鼻横断路 1	<ul style="list-style-type: none"> ・一般客の横断状況が読めません。横断路が閑散とする場合もあります。
T5	A-15 象の鼻横断路 2	<ul style="list-style-type: none"> ・一般客の横断状況が読めません。横断路が閑散とする場合もあります。
T6	横断路のサポート及び象の鼻からプロムナードへの誘導路監視	<ul style="list-style-type: none"> ・横断路 2 ののち選手は左折してプロムナードへの誘導路に入ります。誘導路の安全や選手が間違いなく左折して誘導路に入れるよう表示/設営調整をお願いします。 ・左折までの数 10m は対面通行になります。
—	象の鼻折り返しエリア、オーシャンフロントカフェ、象の鼻栈橋近辺	<ul style="list-style-type: none"> ・栈橋際に動線管理のためにネットが張られる予定です。(業者設営) ・人出の状況が不明ですが、ランナーと一般客の動線の確認をお願いします。 ・写真版警備計画書で念のため状況確認願います。

A-14 : プラ柵設置場所
(コーションテープで補強)



A-14 : プロムナード出入口
(選手がコースミスしないようにコーションテープで補強)



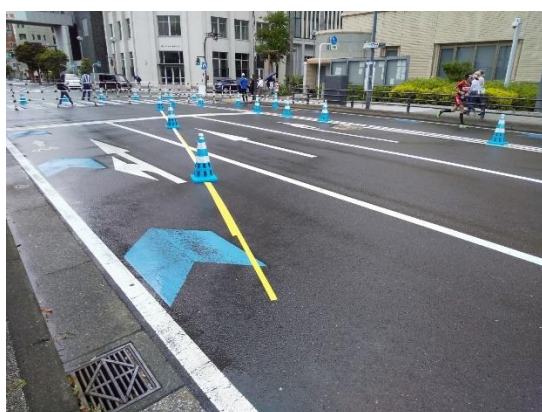
A-14 : プロムナード出入口
(選手がコースミスしないようにコーションテープで補強)



A-14 : 税関前折返しへ



A-14 : 税関前折り返し



A-14 : 税関前折返し



A-15 : 象の鼻出入口



A-15 : 象の鼻出入口
(関門)



A-16 : 赤レンガ倉庫出入口



A-16 : 赤レンガ倉庫出入口



A-16 : 赤レンガ倉庫出入口






A-16 : 赤レンガ倉庫出入口



3. 赤レンガ倉庫エリア (A-17~A-20)

1. 備品・サイネージ

備品名	担当	数量
無線	SCTO	2
ガムテープ (黄)	SCTO	2
ガムテープ (白)	SCTO	2
ガムテープ (透明)	SCTO	1
トラメガ	横断路	6
ビニールひも	SCTO	1
マジック(黒)	SCTO	1
差し込み看板	SCTO	16
竹ぼうき	SCTO	1
レジ袋	TO	4枚/人

No	イメージ	数量	設置場所
#1		6	
#2		7	
#42		3	

2. TO (定点 A-17~A-20) 赤レンガエリア

- ・ 当日サイクリイベントが催される予定です。多くの人が集まることが予想されます。安全な誘導に気を使ってください。
- ・ 全体のコースを頭に入れ、コースミスが無いよう誘導してください。
- ・ 横断路においては、ポジション毎に TO が中心となって警備員、整理員、ボランティア等スタッフとコミュニケーションを図り、事前に横断の手順、タイミングを決めてオペレーションして下さい。
- ・ 一般客の混雑状況やシーバスターミナルへの横断（特にバスの発着時）など当日の状況によってポジション変更などに対応していただく場合もあります。自分の担当ポジションだけでなく、エリア内全体を把握し、どこのポジションでもこなせるように準備しておいてください。
- ・ トラブル発生時や緊急対応が必要な場合などお互い助け合っていきましょう。
- ・ レース前にコース設定の確認とレース終了後の備品の撤収のお手伝いをお願いします。



ポジション	役割・担当者	留意点
T1	赤レンガ内 A-19 横断路 1	<ul style="list-style-type: none">・一般客の横断路になります。走って来る選手との距離を測り、安全に渡れるよう「横断」「ストップ」の指示を出してください。・整理員、ボランティアと連携を取り、選手と一般客双方がストレスにならないよう誘導してください。
T2	赤レンガ内 A-19 横断路 2	同上
T3	赤レンガ内 岸壁折返し	<ul style="list-style-type: none">・全体を見回し、コースミスが無いよう誘導してください。またヘルプが必要な所があればサポートしてください。
T4	赤レンガ内 A-18 横断路 1	<ul style="list-style-type: none">・一般客の横断路になります。走って来る選手との距離を測り、安全に渡れるよう「横断」「ストップ」の指示を出してください。・整理員、ボランティアと連携を取り、選手と一般客双方がストレスにならないよう誘導してください。
T5	赤レンガ内 A-18 横断路 2	同上
T6	赤レンガ内 A-20 選手誘導	<ul style="list-style-type: none">・広いエリアですが見晴らしがよいので全体を見回してトラブルが無いよう注意を払ってください。

A17 : A16 からの分岐



A17とA18 境界：赤レンガ沿いを左折



A18 : 横断路①設置



A18 : 往路と復路の合流地点



A19 : A18 からここを右



A19 : ここを右折し公衆トイレ方面へ



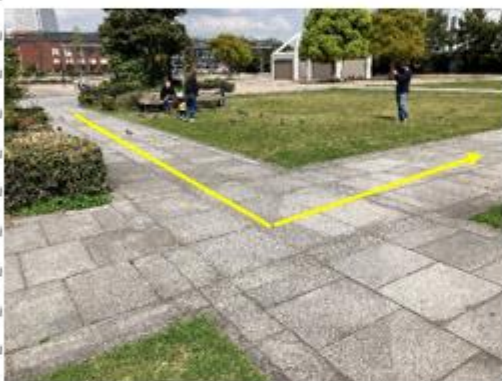
A19：公衆トイレを右折



A19：公衆トイレから海に向かう



A19：公衆トイレから海に向かう途中を左折



A19：赤レンガエリア先端（折返し地点）海岸沿いに復路へ



A19：ここを右折し公衆トイレ方面へ

A19：折り返し後、海外沿いを真っすぐ



A18：横断路②設営（復路）



A18：シーバス乗り場（発着時の一般客誘導に注意）



A20：シーバス乗り場を過ぎて海沿いに右へ



A20：右折後、往路との分岐へ



A20：左に A16 へ（往路と対面）



4. ラン移動**1. 備品・サインージ**

備品名	担当	数量
無線	ラン移動TO	3
MTB	ラン移動TO	3
MTB用ヘルメット	ラン移動TO	3
レジ袋	ラン移動TO	4枚/人

No	イメージ	数量	設置場所
#31		3	
#18		3	
#32		3	

2. ラン移動

- ・ 競技開始前にランコースを巡回して、競技視点で設営状況を確認し、必要な場合は定点 TO と連携して修正対応をお願いします。競技運営に支障が出る問題がある場合は、CTO/SCTO に無線で連絡をお願いします。
- ・ パラ競技時に、TRI-2～6 の全体のトップ選手を先導し、適時無線で先頭情報の共有をお願いします。
(TRI-1、TRI-S のランはバイクコースを走るため、ラン移動の先導対象外です。)
- ・ スタンダード競技時に、全体のトップ選手を先導し、適時無線で先頭情報の共有をお願いします。
- ・ 先導・最後尾対応が無い時間帯は、積極的にコース巡回を実施し各ポジションの TO の状況を確認し、必要に応じて CTO/SCTO に状況報告をお願いします。
- ・ 12 時過ぎごろから計測担当との連携およびネオシステムの計測・ライブアップデート情報を確認して最後尾選手の把握を実施して下さい。
- ・ 13 時のバイク競技終了後に、最後尾選手の追走を開始して、適時無線で最後尾情報の共有をお願いします。

改版履歴

版数	作成日	改版内容	改版者
第 1.0 版	2022 年 5 月 3 日	・新規作成	元嶋直子